

新庁舎建設事業が始まりました。

【これまでの経過】

村では、庁舎の統合について、合併協議会で決定していただきました基本的な方針「河陽地区に新築にする（河陽案）」を平成26年7月に村内5会場で行った村政説明会において説明した後、これまで関連予算を議会上程し議決されています。

この経緯を踏まえ、村では庁舎の設計者を5者からの提案によるプロポーザル競技方式で1者選定し、設計業務を進めてきましたが、このたび基本的な設計概要がまとまりましたのでお知らせします。

【新庁舎建設事業の概要】

・建設地は、大字河陽1705-1外16筆に次のとおり建設する計画です。

・敷地面積 25,278・85㎡
(庁舎棟)

・構造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階

・延床面積 約4,100㎡(うち、庁舎部分約3,500㎡、倉庫部分約600㎡)

(車庫棟)

・構造 鉄骨造 平屋建

・延床面積 約600㎡

【設計の基本方針】

本庁舎は、村が目指す「安心して・楽しく・豊かに暮らせるむら」のための基本理念を踏まえた上で、災害に強く、多種多様な村民のニーズに対応可能な、むらづくりの拠点として本村の活性化および住民サービスの向上に寄与するとともに、シンボリックで存在感のあるデザインとすることで永きにわたって村民に親しまれる魅力的で質の高い庁舎とする。

【設計コンセプト】

・村民の安心・安全な暮らしを支える防災拠点となる庁舎

・村民にやさしい、村民が使いやすい庁舎

・敷地条件を考慮した土地利用及び施設計画

・建築コスト、ランニングコスト削減について

・長寿命かつメンテナンスが容易で時間的変化にも対応できる庁舎

【今後のスケジュール】

・敷地造成工事は、既に着手しています。工期は平成27年6月末まで

・庁舎建設工事は、平成27年6月議会に予算計上して、同年8月に着工予定（工期は約12カ月）

・開庁は、平成28年9月頃の予定です。

【既存庁舎の利活用計画(案)】

・白水庁舎は、書庫・倉庫としての利用を計画しています。

・久木野庁舎は文化施設(図書館など)的な利用を計画しています。

・長陽庁舎は解体して駐車場としての利用を計画しています。

〈問い合わせ〉

役場 総務課 財務係
TEL(67)1111



久木野地区から見たイメージ



村道旧325号から見たイメージ